|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **チェック項目** | **はい** | **どちらでもない** | **いいえ** | **工夫している点、課題や改善すべき点など** |
| 環境・体制整備 |  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 |  | 1 | ・親子5組になると密です。→部屋の使い方を縦長から横長にするなど、環境設定をしてまずは対応します。それでも難しい場合には、プログラム内容の変更や、部屋を分ける等の対応を考えます。 |
|  | 職員の配置数は適切であるか | 4 |  |  |  |
|  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備などは、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 4 |  |  | ・個別学習の部屋や教室にも目隠しシートを設置し、より集中できるように改善すると良い。→4月頃までに、目隠しシート設置予定。 |
| ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 |  |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適切な支援の提供 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 4 |  |  |  |
| 　⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 |  |  |  |
| 　　　⑦ | 事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか**業務改善** | 4 |  |  |  |
| ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 1 | 2 | 1 | ・子どもの支援に対しては、アドバイザーから話を聞く機会があるが、日々の業務、特に作成するべき資料が抜けていないか等、もっと見てもらいたい、相談したい気持ちがある。→上司に相談し、検討したい。 |
| ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 3 | 1 |  |  |
| ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 4 |  |  |  |
| ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか適切な支援の提供 | 1 | 2 | 1 | ・標準化されたアセスメントツールがあるのか不明。→またあしたではアセスメントツールを使用して評価することはしていませんが、医療機関や発達支援センター等で受けた評価結果を共有してもらい、支援に取り入れています。今後、標準化されたアセスメントツールがあるのか調べます。 |
| **適切な支援の提供** | 　　　　⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 4 |  |  |  |
| ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 4 |  |  |  |
| ⑭ | 活動プラグラムの立案をチームで行っているか | 4 |  |  |  |
| 　⑮ | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | 4 |  |  |  |
| ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか | 4 |  |  |  |
| ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援や役割分担について確認しているか | 4 |  |  |  |
| ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 |  |  |  |
| ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 |  |  |  |
| ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 |  |  |  |
| ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 |  |  |  |
| ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 2 | 2 |  | ・関係者向けの見学会・研修等は実施している。→今年度は、またあした主催の研修会に、子育て広場の職員さんや病後児保育室の職員さん等から参加を頂き、お話をする機会を作ることが出来ました。また、子育て団体主催のイベントに、またあしたの職員が参加する機会もありました。今後も幅広く、イベントのご案内をし、顔の知れた関係となるよう努めたいと考えています。 |
| **保護者への説明責任等** | ㉓ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 4 |  |  |  |
| ㉔ | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか**関係機関や保護者との連携** | 2 | 1 |  | ・必要に応じてまたあした独自の“申し送りシート”を作成し、お渡ししています。 |
| ㉕ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 2 | 2 |  | ・支援センターでの研修や他事業所への見学を依頼し、参加することが出来たが、満足できるものにはまだなっていない。→研修や見学の趣旨をさらに明確にし、依頼を出す等の改善を図り、さらに良い交流となるよう努めます。 |
| ㉖ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか |  | 1 | 3 | ・参加できるものがない。→参加できるものがあれば、参加したいです。今年度、児童発達の連絡会が立ち上がりました。そこで出た意見を、協議会へと繋げられるような活動になるよう努めたいと考えています。 |
| ㉗ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 |  |  |  |
| ㉘ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか | 2 | 2 |  | ・親子療育でおはなし会を実施している。・親子療育プログラムを実施し、その中で家族支援・助言等の機会を設けている。・保護者さまへの対応や支援は常日頃から考えて提供してはいますが、きちんと研修等を受けて、自信を持ってペアトレと言えるような支援を行いたいです。→上司やアドバイザーに相談し、検討します。 |
| ㉙ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか**保護者への説明責任等** | 4 |  |  |  |
| ㉚ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 4 |  |  |  |
| ㉛ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 3 |  |  | ・話は十分に聞いていますが、助言・支援は出来ているか自信がありません。→職員同士での話し合いやアドバイザーにも助言をもらい、検討していきます。 |
| ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 2 | 1 | ・親子療育でのおはなし会で、保護者同士の交流はあります。・親子療育でのおはなしかいの時間を通して、保護者同士が日頃の子育てについて共有できる時間を提供している。・親子療育の参加のある保護者の方にはおはなし会等で繋がる機会を作ることが出来ているが、他の保護者の方には出来ていない。→今年度は夏まつりのイベントや年長さんの親子療育を開催し、親子療育の対象ではないご家族にも、集まる機会を設けました。続けていくことが出来るよう努めます。 |
| ㉝ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 |  |  |  |
| ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や表示予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 3 |  |  |  |
|  | ㉟ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 4 |  |  |  |
| ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 |  |  |  |
| ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 2 | 1 | 1 | ・町内会に所属し、イベントの案内を回覧してもらっている。・あきまつりのイベント。・招待はしていないが、地域に向けて見学会を適宜実施している。 |
| ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 2 | 2 |  | ・マニュアルはあるが、定期的な訓練はできていない。・保護者への周知が不足している。・利用者さまを守るための訓練を実施しているが、スタッフの動きのマニュアルもなければ、訓練もないので、大雨、大雪、地震等の発生時の動き方が分からず不安。→4月より委員会としての機能が新しくなるため、不足している点、不安な点は委員会に意見をあげ検討していくことが良いと考えています。 |
| ㊴**非常時の対応** | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 |  |  |  |
| ㊵ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | 4 |  |  |  |
| ㊶ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 2 | 1 | 1 | ・アレルギーの有無は把握している。→今後アレルギー対応が必要なお子さまには、医師の指示書等の対応をしていくことを考えます。 |
| ㊷ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 2 | 1 | 1 | ・口頭での共有のみが多かったため、今後は記録に残していく。→すでに記録に残す形で改善を始めました。 |
| ㊸ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 3 | 1 |  | ・全員ではない。→管理者を中心に県等からの研修を受けています。他職員にも伝達講習等で共有できるよう努めます。 |
|  | ㊹ | どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか |  | 2 | 2 | ・支援計画には記載されていない。・対象者がいない。・対象になる幼児がいない。→対象者がいる際には、対象者の支援計画に記載します。 |

　※4名の職員からアンケートを回収しました。

　※1つの質問に対して、2つ印がついているところや無回答のところがあり、集計から除外しました。